

「宇治市連合育友会 第35回文化発表会」

12／3(日)に宇治市連合育友会主催事業「第35回文化発表会」を開催いたしました。会場は例年通り宇治市折居台にあります「宇治市文化センター 大ホール」を使用いたしました。運営は、宇治市連合育友会の文化部担当理事と市内31校あります全ての小中学校から選出されました実行委員の皆さんにより運営戴きました。

当日は、山本宇治市長、坂下宇治市議会議長、沖田山城教育局長他多くの御来賓において戴き、約800名のご来場者のもと、盛大に開催することができました。

開会行事では育友会・PTA活動に於いて顕著な功績を残された方々に表彰状が送られた他、春に募集されました日P主催事業「親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール 三行詩」コンクールの市内選考で選ばれました優秀作品の表彰が行われました。また、宇治市教育委員会教育長による感謝状贈呈も行われました。



「発表の部」「展示の部」には各校育友会・PTAから多くのご参加を戴きました。

「発表の部」では日頃から練習された成果を披露戴きました。PTA単位での「コーラス」の発表や、複数のPTAによる混合チームでの「コーラス」や「フラメンコ」の披露がありました。

「展示の部」では、各校のPTAイベント等で手づくりされた作品の展示がされました。「クリスマスリース」や「しめ縄」、「ブリザーブドフラワーアレンジメント」「コサージュ」などなど各校とも工夫やアイディアを駆使した作品が多く見受けられました。

今年もこの「文化発表会」を通して、多くの仲間や友人ができたとおっしゃる方も多く、最大の目的である「会員相互の親睦と交流を深める」ことができたのではないかと考えています。

最後になりましたが、運営に御協力を賜りました各校実行委員の皆様、各学校・市教委をはじめ御尽力賜りました多くの方々に御礼申し上げます。



＜宇治市連合育友会表彰の授賞式＞



＜コーラスの一コマ＞